

千葉明德中学校 2021 年度ルーブリック評価型入試 プレゼンテーション評価基準

	S (4)	A (3)	B (2)	C (1)
<b>論理的思考力 (内容に関する知識)</b>	プレゼン内容の知識を十分に理解し、期待するレベルをはるかに超えた内容であり、プラスの質問にも詳しく答えられる。	プレゼン内容についてすべて理解した上で説明できるが、プラスの質問は答えられない。	プレゼン内容の知識に自信はないが、初歩的な質問には答えられる。	プレゼン内容の知識が乏しく、内容に関する質問に答えられない。
<b>創造力 (図表)</b>	プレゼン資料を視覚的に分かりやすくするように概念や数値に関するものを図表化している。	プレゼン資料を視覚的に分かりやすくするように数値に関するものは図表化している。	図表化したものはあるが、プレゼン内容を指示していない。	図表やグラフを使用していない。
<b>表現力 (表情・目線)</b>	豊かな表情で、聞き手とアイコンタクトを保ち、手元の資料を見ないで分かりやすく伝えている。	豊かな表情で、聞き手とアイコンタクトをとっているが、ときおり手元の資料を見ている。	時々聞き手とアイコンタクトをとっているが、ほとんど資料を読んでいる。	資料を読んでいるだけでアイコンタクトはできていない。
<b>伝達力 (声・意思)</b>	明瞭な声と口調、適切な声量で、相手に伝える意思をはっきりと持っている。	明瞭な声と声量で、相手に伝える意思を持っている。	声が聞きにくく、相手に伝わりにくい。	声が聞きにくく、相手に伝える意思も感じられない。
<b>課題発見・解決力 (考える力)</b>	現状を見極め、本質的な課題をとらえることができている。課題を掘り下げ、具体的な解決策を導き出している。	現状を見極め、本質的な課題をとらえることができている。自分なりに解決策は導き出しているが、解決には不十分である。	現状を見極め、自分なりに課題をとらえている。しかし、その課題のとらえ方は不十分であり、解決策は導き出していない。	課題をとらえることができている。
<b>準備力 (発表時間)</b>	準備をしてきた成果が十分に発揮され、指定された時間通りの発表である。 <発表時間の目安> 10 分 ± 30 秒以内	準備をしてきた成果が発揮され、概ね指定された時間通りの発表である。 <発表時間の目安> 10 分 ± 1 分以内	準備がやや足りておらず、指定された発表時間とは少し離れている。 <発表時間の目安> 10 分 ± 2 分以内	準備が不十分であり、指定された発表時間通りではない。 <発表時間の目安> 10 分 ± 3 分以内